

財政審査会議 事業計画

財政審査会議 議長 本城 裕樹

私たちは、地域における公益を担う団体として、新たな公益法人制度に対応しなければなりません。そして、民による公益の増進の担い手として、我々に対する地域社会からの期待は日増しに大きなものとなってきています。私たちは、公益社団法人水戸青年会議所として新たな組織に生まれ変わるとともに、さらに公益事業の質を高め、その事業の効果を最大限に導くことで、より地域に頼られ、求められる存在になることを目的とします。

まずは、地域社会における公益活動の中心的存在として、今まで以上に強く運動を展開・発信するために、新たな公益法人制度に対応する組織を構築し、公益社団法人格の取得を実現します。そして、公益社団法人として行政庁へ提出する事業計画、事業報告等の定期提出書類の作成を正確に行います。さらに、新たな公益法人制度における寄附金・税額控除制度について調査・研究して、広報物やホームページ等を通じて分かり易く対外に向けて発信し、寄附金を活用した事業を実施することで、市民主体のまちづくりに繋がります。また、財政審査会議と各委員会・会議体が討議する場を積極的に設けることで、適正な予算立案とコンプライアンスの遵守を徹底し、事業の質を高めると同時にメンバーの成長を導きます。そして、財政審査会議において、事業実施における予算執行について管理を徹底することで高い公益性を担保します。さらに、貴重な会費収入、助成金収入、寄付金収入、協賛金等の使途を広く対外に向けて報告することで、公益社団法人水戸青年会議所の地域における存在価値・認知度を向上させ“ひと”が自然に集まる団体へと導きます。

高い公益性と実行力を兼ね備える公益社団法人水戸青年会議所が、市民や地域の中心的存在として公益事業を力強く展開することで、地域コミュニティー全体の意識がより強い絆で結びつき、ソーシャル・キャピタルの醸成による市民主体の強い地域を創造します。

[事業計画]

1. 予算の立案及び予算執行管理、決算の実施並びに財政審査会議の開催
2. 公益社団法人格の取得及びLOM内整備
3. コンプライアンス管理
4. 寄附金・税額控除制度の調査・研究・発信
5. 出向者支援及び各種大会への参加
6. 会員拡大